

令和4年9月28日

保護者 様

袋井あやぐも学園袋井東小学校長 飯田 智子

学校・家庭生活アンケート(1学期)集計結果

1学期末に実施したアンケートの結果を報告します。今回の結果を参考にし、よりよい東小学校を目指して取り組んでいくことを全職員で確認しました。

アンケート結果(数字は「1と思う、2どちらかと言えばと思う」の肯定的回答の割合です。)

No.	質 問	児童(%)	保護者(%)
1	学校が楽しい	93.1	
2	みんなで何かをするのは楽しい	97.5	
3	授業に主体的に取り組んでいる	92.1	
4	授業がよく分かる	88.4	
5	学校の決まりを守っている	97.8	95.8
6	テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールをうちの人ときめている	81.2	72.3
7	家の人と将来のことについて話すことがある	74.7	88.4
8	学校に信頼できる先生がいる	96.4	93.5
9	先生は、じぶんのよいところやがんばったことをほめたりみとめたりしてくれる	96.3	
10	わたしは、先生や友達の話をしっかり聞いている	95.5	
11	わたしは、クラスで決めた聴き方目標を意識して話を聞いている	89.6	
12	わたしは、クラスで決めた話し方目標を意識して話している	89.8	
13	わたしは、めあてをもって家庭学習に取り組んでいる	84.3	70.1
14	わたしは、自分から家庭学習に取り組んでいる	94.6	70.1
15	わたしは、自分からあいさつをしている	94.0	81.5
16	わたしは、思いやりの気持ちをもって人に親切にしている	97.1	97.2
17	わたしは、いじめはぜったいにあってはいけないことだと思う	100	98.6
18	わたしは、自分の目標に向かって、楽しんで運動している	92.5	
19	わたしは、自分で決めた量の給食を食べることができる	91.0	82.3
20	わたしは、体を動かすことを楽しんでいる	94.9	
21	わたしは、毎身体温を測り、手洗い・うがいをしている	98.1	

肯定的な回答が90%を超える設問が 21 問中 14 問、80%以上も含めると 20 問もあり、子供たちは前向きな気持ちで学校生活を送っていることが分かりました。これらのよい結果は、保護者の皆様の学校への御理解・御協力あってのことです。本当にありがとうございます。

以下に、今回のアンケートで顕著な結果、気になる結果について紹介させていただきます。御確認をお願いします。

○規範意識、思いやりの心が育っています。

「いじめはどんな理由があってもいけない」 100%

「思いやりの気持ちをもって人に親切にしている」 97.1%

No.17「いじめは絶対にあってはいけないことだと思う」についての数値が100%であったことは、東小の宝だと感じています。児童の思いをしっかり受け止め、我々教師もアンテナを高くして、いじめのない学校作りをしていく決意を新たにしました。

また、No.16「思いやりの気持ちをもって人に親切にしている」も97.1%と非常に高い数値となりました。子供たちに思いやりの気持ち、優しい気持ちが育っていることが分かり、うれしく思います。今年度より縦割り活動が始まりました。異学年の子と関わることで、思いやりの気持ちがより育っていくことを期待しています。

○これからも授業改善を行っていきます。

「授業がよく分かる」 88.4%

「クラスで決めた聴き方目標を意識している」 89.6%

「クラスで決めた話し方目標を意識している」 89.8%

No.4「授業がよく分かる」、No.11「聴き方目標」、No.12「話し方目標」の項目がやや低い結果となりました。学校の中心はやはり授業です。授業の内容や個に応じた指導、支援の方法を工夫して、「分かる授業・楽しい授業」を目指していきたいと思います。

○メディアとの付き合い方に注意が必要です。

「テレビ、ゲームの時間のルールを決めている」 児童：81.3% 保護者：72.3%

No.6「テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールをうちの人ときめている」が、児童81.3%、保護者72.3%とやや低いことも気になります。

今年度の全国学調の結果から、東小はメディアにかかる時間が長い児童が全国平均よりも多い傾向が見られました。学校でも、子供たちにメディアとの付き合い方について指導していきます。各家庭でも、メディアについてのルールや約束事を再確認していただき、安全に有効活用していただけるよう御協力をお願いいたします。